



Point

圃場準備と雑草対策にて 枝豆栽培を万全に!

今月
営
ポイ



秋田地区営農センター 係長 三浦 雄輝

排水対策=最重要作業

- ・排水が悪いと、発芽不良や生育不良、湿害などの可能性があります。
- ・水はけが悪い圃場では、畦畔の額縁明渠だけでなく圃場内にも明渠を入れると効果的です。

施肥作業

●施肥例

区分	資材名	施肥量(kg/10a)			備考
		極早生、早生	中早生、中生	中晩生、晩生	
土改剤	苦土石灰	100kg			目標pH:6~6.5
堆肥	完熟堆肥	2000kg			鶏糞の場合は300kg
基肥	あきた枝豆V558	60kg	40kg	20kg	連作の場合は加減

※中晩生以降の品種は倒伏する可能性があるため、施肥量を抑えるなどの対策をしてください。

発芽率向上のポイント

- ・表土の砕土率を高めましょう。
- ・マルチや不織布を使用し、地温を確保しましょう(極早生品種)。
- ・播種深度に注意してください。

ハト被害が多発する箇所には、カイト鷹やテグスなどの活用でハトの侵入を防ぎましょう。



雑草対策のポイント

- ・播種前に雑草がある場合は、茎葉処理剤で枯らしてから耕起します。
- ・耕起、播種、土壌処理剤までは、雑草が動く前に行いましょう。
- ・雑草は大きくなる前に中耕で対応してください。



●除草剤

散布時期	回数	薬剤名	散布量	使用時期	使用方法
播種前	3	バスタ液剤	400~600ml/100ℓ	播種前(雑草生育期)	雑草茎葉散布
播種後	1	ラクサー乳剤		400~600ml/70~150ℓ	播種後出芽前(雑草出芽前)
	1	プロールプラス乳剤	150~200ml/100~150ℓ		雑草生育期 イネ科雑草3~5葉期 ただし収穫14日前まで
生育期	1	ナブ乳剤		200~300ml/100ℓ	雑草生育期 イネ科雑草の3~8葉期 ただし収穫14日前まで

●中耕作業

- 1回目 本葉2~3葉(子葉が隠れる程度)
- 2回目 本葉5~7葉(初生葉が隠れる程度)

開花期での中耕作業は、根が傷つき生育抑制や落花・落莢を招く恐れがあるため、作業が遅れないよう注意してください。

